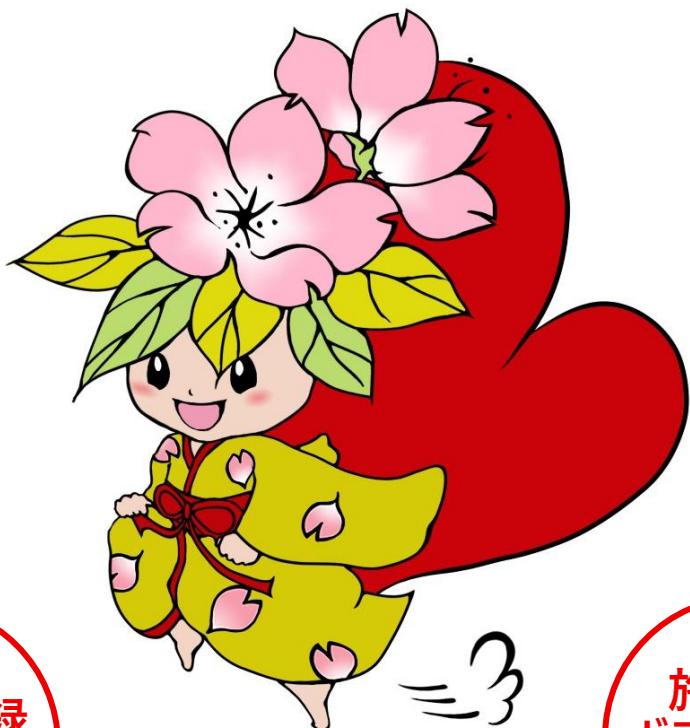


ボランティア・地域活動 ハンドブック

一人ひとりが尊厳と幸せを感じるおおやまざきをつくる



ボラ連登録
グループ紹介

地域の活動
団体紹介

施設の
ボランティア
紹介

大山崎町ボランティアセンター

ボランティアを始めよう

ボランティアは、誰にでもある自然な気持ちからはじまる活動です。そして、自分の興味や関心で、また、自分の時間や生活にあわせて参加できる活動です。

ボランティアには、人びとと協力して成し遂げる「楽しさ」や、学校や職場では体験できない「出会い」や「まなび」があります。出会った人びとの生き方・考え方ふれ、自分のことをふりかえる機会にもなります。ボランティア活動を始める時も、場所も、そしてきっかけもさまざまです。

自分らしさを大切にしながらあなたもボランティア活動の第一歩を踏み出してみませんか。

大山崎町ボランティアセンター



ボランティア連絡協議会登録グループ

(定期的な福祉活動 および地域福祉・ボランティア振興活動)

グループ名 発足/人数(男・女) <代表>	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
作業ボランティア H3.4～ 8名(0・8) <代表> 松田 信子 氏	第2・第4木曜日の午後に敬老月間に贈る手作り品の作成をしています。毎年、新しい作品を考えています。貰っていただいた人達に喜んでいただける品物が出来れば嬉しいです。	毎年9月からは1年かけて、敬老月間に贈る手作り小物を作っています。今年も好評でした。	・2時間半程の活動の中でそれぞれが分担して楽しく作っています。 ・材料は、今年も寄付を(身近な人から)いただき助かっています。
朗読ボランティア H4.5～ 2名(0・2) <代表> 唐橋 ミヤコ 氏	月末に様々な広報機関誌を朗読し、テープに録音したものを、視覚障害者のある方へお届けしています。	「広報おおやまざき」を中心に関連する内容を考えて録音しています。	高齢者の増える社会環境の中で、視力が下がり紙面が見えづらくなつた方に、地域の状況・町の催しを知つていただくために朗読テープを利用していただけたら有難いです。
陽だまり H12.10～ 9名(0・9) <代表> 吉田 よし子 氏	洛和ヴィラ大山崎 13:30～15:00 年3回(5月・9月・1月)	ミュージックケアのあとに、茶話会をしています。サロンで心身ともにリフレッシュしていただけたら…と思っています。	陽だまりサロンに訪れていただく方が友達の輪を通じて増えていくよう、呼びかけていきたいと思います。
テレfonボランティア さくら H14.2～ 3名(1・2) <代表> 竹内 和史 氏 山本 七重 氏	毎週水曜日 10～12時 ご高齢で一人暮らしの方と(社協から)電話で傾聴をしています。 月1回程度、都合の付く日に活動しています。	新型コロナ禍を経て、利用者さんとボランティアが減少しています。 『さくら』の活動を継続する為に、利用者さんとボランティア活動をされる方を募集しています。	人との繋がりが欲しいと感じておられる方、『さくら』を利用してみませんか！ 『さくら』では、利用者さんのペースでの会話を心掛けています。 ご本人又は、ご家族の方からのお問合せをお待ちしています。
おはなしいきいき ボランティア ぴんぽ～ん H16.3～ 7名(0・7) <代表> 鈴木幸恵 氏	毎週月曜日 午前10時半～ ご利用者様宅に訪問し、 安否確認を兼ねたお話で、 楽しくおしゃべりをさせていただいています。	定期全体会議を偶数月に開催し、利用者様の状況確認、 情報交換、またボランティアの交流を図っています。	“待っている 嬉しいひととき 首長く” (ぴんぽ～んキャッチフレーズ) と一緒にぴんぽん活動される方、 お待ちしています。

グループ名 発足/人数(男・女) 代表	活動の内容・近況報告	PR (伝えたいこと)
子ども達と 音楽ボランティア 「ポコの会」 H17.6 ～ (大人2名、子ども 18名) 保護者の皆様 <代表> 吉川 理香 氏 <副代表> 福島 直子 氏	2025年練習 2/9、3/23、3/30、4/20、5/11、5/18、6/1、 6/8、7/21、8/3、8/17、9/7、9/28 以降は未定 イベント演奏 1/26 ポコの会新年会 3/2 六年生卒業を祝う会 4/5 さくらのつどい離宮八幡宮 6/14・15 公サ連まつり ステージ・出店 6/20 KBSラジオ出演 7/23 社協夏休み福祉体験教室の後、 なごみの郷デイサービスにて発表 8/22 円団夏祭り 前夜祭ステージ 8/24 円団夏祭り ゆらゆらコイン出店 9/14 乙訓JCドリームフェスタ ステージ 9/15 中川医院デイサービスひだまり 敬老会 10/5 名月のつどい 小倉神社 10/26 あかりちゃんまつり ステージと出店 12/7 つくどん30年フェスタ・ポコの会20周年 12月予定 洛和ヴィラ老人ホームクリスマス会	・大山崎町内の子ども達(ポコベル隊)と一緒にハンドベルやトーンチャイムなどを用いて童謡や唱歌など懐かしい歌を練習して主には町内のデイサービスや老人ホームを訪問しています ・月2回の練習が異年齢の子供同士の交流となり、地域の居場所づくりにもなっています。 ・2025年日常生活は、ほぼ戻りました。徐々に高齢者福祉施設からのお誘いも始まりました。公サ連祭り、なごみの郷デイサービス、陽だまりデイサービスでの肩たたきで利用者さまと交流出来た事本当に嬉しく思いました。 ポコの会入会希望の方お気軽に お電話くださいね (090-3872-8474吉川)
大山崎障がいをも つ人とあゆむ会 H9.5～ 8名(0・8) <代表> 池田 廣子 氏	2024年度のバスレクは予約が取れず、阪急電車とモノレールを使って「大阪空港」へお出かけ。電車の旅を楽しみ、展望台からの迫力ある飛行機の離発着を見学したり、レストランでおいしいランチを食べ、交流を深めました。多人数の乗物割引チケットの購入が大変で団体扱いをしてもらえない不便さなどの課題が残りました。 (2024/12/1) 今年度の総会と集いは、「地元のやすよちゃん&ハズバンドのご夫婦のライブ。絶妙な楽しいおしゃべりとなつかしい唱歌や昭和歌謡に一堂ノリノリで大合唱。元気に猛暑をふきとばしていました。総会では新メンバーの事務局員の紹介や皆の近況報告もして、和やかな時間を過ごせました。(2025/8/3) 今年度のバスレクは12/7の予定で、車イスの方が参加しやすいようにリフト付のバスを確保しています。行先は未定。楽しい一日を過ごせたらと計画します。	障がいをもつ人へ 関わりをもってみたいと 思われた方は！！ あゆむ会 (TEL:953-9101)へ ご連絡ください。

グループ名 発足/人数(男・女) 代表	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
大山崎 大正琴サークル S61.5～発足 7名(0・7) <代表> 伊藤 朝子 氏	デイサービス・老人ホームや会合の集まり等の依頼を受け童謡や唱歌・演歌を演奏しそれに合わせて歌ったり身体を動かします。地域イベントにも参加しています。お出かけ演奏します。お声がけください。	琴伝流本社(長野県)のイベントで毎年全国大会と京都大会が開催されます。 ・次世代に繋げられるよう後継者募集中です。 ・たくさんの仲間達のすばらしい演奏が披露されます。	・練習日には体験できます。楽譜は数字で書いてあり、分かりやすいです。哀愁漂う大正琴をさわってみませんか。お待ちしています。 ・出前しま～す。ご連絡ください。大正琴に合わせて懐かしい歌を歌いましょう。 公民館の建替え中は長寿苑で活動しています。
山城ノ國 お箏伝承の会 H24年11月発足 (大人10名子ども7人) <代表> 本部 千賀 氏	子ども達を中心に日本の伝統楽器「箏」を伝承したく、体験会や出前演奏・等を開催し音楽を通して地域の方々との交流を深め活動しています。 小学校での出前体験授業 各地域イベントへ参加	・学校への箏体験授業 (12月～3月) ・箏体験会実施 (毎月第2・4土曜日) ・セブンUPすぐくすく教室 箏指導(年6回) ・社協夏休み小学生ボランティア体験(箏とオカリナ) ・地域での演奏(さくらのつどい・名月のつどい等) ・大山崎町新春年賀交換会・ロビーで演奏 ・R6.11.1では体験会を9日間(4回/日)27回実施し、延べ1000人以上の大 人から子どもまで体験してもらい、101人のお箏演奏を実施	日本の伝統音楽を伝承していく中で、小学校への出前体験授業が多くなっています。 会員さん、ボランティアさん募集しています。 出前演奏もしま～す
大山崎 おもちゃ病院 R2年3月～ 9名(8・1) <代表> 井幡 和幸 氏	壊れたおもちゃの 無料修理 (部品代は別途)	おもちゃドクターの研修 →ベテランドクターによる OJT及び、空き時間での情報交換。毎月おもちゃ病院開院時に実施中。	壊れたおもちゃがあれば なごみの郷2階へ。 ※2025年9月より 毎月第4土曜日 PM1:30～PM4:00へ変更!!
音楽ボランティア オカリナ「すみれ」 5名(0・5) <代表> 辻本 絹代 氏	毎月1回練習日を決めて練習しております。 ご依頼を受けて、デイサービス・老人ホーム等で演奏させていただいております。	高齢者施設や福祉施設、お祭りのステージ等さまざまなおところで出前演奏をしています。 他にも社協の夏休み子ども福祉体験教室に参加したり、今年度からは金融機関のロビー・コンサート等の依頼がかかるたりして活動の場がどんどん拡がってきています。	ご要望がありましたら(スケジュールが調整可能であれば)出前演奏させていただきます。

グループ名 発足/人数(男・女) 代表	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
南京玉すだれ 「輝きクラブ」 H25～ 3名(0・3) <代表> 中村 弘美 氏	第3木曜日 13:00～15:00 ふるさとセンター	毎月ふるさとセンターで楽し く練習しています。 大山崎町をはじめ、町外のい きいきサロンや、デイサービ スのレクリエーション、小学 校へ出向き玉すだれを披露 して利用者の方に喜んでい ただいております。 11月には大山崎町あかりち ゃん祭や長岡京ガラシャ祭に 参加して盛り上げてきまし た。	玉すだれは日本伝統芸能です。 少しコツを掴むだけで簡単に誰で も歴史ある芸を習得することができ ます。 一緒に楽しみながら特技を1つ増 やしませんか。 楽しい仲間がお待ちしております。
テーブル茶道 <代表> 池田 多美 氏	テーブルスタイルでの 茶道を伝承しています	夏休み小学生体験教室では 講師を務め、小学生やその保 護者の方へテーブル茶道の 楽しさを伝えました。 その他、地域のサロンへ出向 いてお茶のお点前を披露し て喜ばれています。	子どもから高齢者まで一人でも多く の方に茶道を通して日本文化を 伝承していきたい思いがあります。 茶道体験を通して穏やかな時間を 過ごしませんか…

その他、地域の活動団体の紹介

グループ名 発足/人数(男・女) 代表	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
きかせて「口バの耳」 In 大山崎 2023年6月～ 3名+α <代表> 森本知子	子育て世代のお母さんの胸の内を経験済のシニア世代が1対1で耳を傾ける活動をしています。 サロンは、落ち着いた雰囲気で、お子様と一緒に連れて来て来ていただいても大丈夫なようにしています。 子育てを頑張っているお母さん方が、日頃の悩みを吐き出すことで心のモヤモヤが解消でき、新たなスタートのお手伝いが出来れば幸いです。	問合せの連絡が入ってきたら、口バの耳では、子育て等の悩みを相談したい方にとて少しでも話しやすい場になるように工夫を取り入れています。何から相談したらよいか分からぬ方もいらっしゃったりするので、そんな時は「ハートグラムカード」という簡単な自己診断(15分程)ができるアイテムを使用したり、「気質診断」などを取り入れながら傾聴を進めていくことで、悩みが見えてきたり話の糸口が見つかったりします。	子育て世代のお母さんたちは色々な悩みを抱えていても、それを吐き出せる場がないと感じている方がいます。 そんなとき、専門機関ではなく、子育てや介護経験のある“ふつうの気さくなおばさん”的な方が話しやすい存在であったりします。 又、同じ町内に住んでいるのでお互いに親しみを持ちながらお話をできたりします。 行政よりも身近な聞き手としてお役に立てれば幸いです。
おぐら文庫 S50.11～ 7名(0・7) <代表> 吉田 友美 氏	・週1回(金)本の貸出し 15:30～17:00 南円明寺ヶ丘自治会館 ・年2回 お楽しみ会 ・年1回 図書購入・整理 ・各種団体への参加・交流 公民館講座、町関係 子育て支援団体 等	今年度は夏のお楽しみ会で プラ板作りを楽しみました。 12月の冬のお楽しみ会も 簡単な工作を予定しています。 少しづつですが本の整理も行い、より良い環境で 活動できるよう取り組んでいます。	おぐら文庫は二山小学校区内にある地域文庫です。 スタッフや利用者のお子さんと選んだ楽しい本がたくさん並んでいます。 お住いの地域、年齢に関わらずどなたでもお越しください。
竹の子文庫 S49.9～ 15名(2.13) <代表> 上田 幸代 氏	□毎水曜日 15:00～16:30 円明寺ヶ丘自治会館 読み聞かせ、本の貸し出し □毎年 ・文庫おたのしみ会(12月) ・「文庫だより」発行 (地域全戸配布) ・大山崎町立中央公民館 「人形劇とブックフェア」 ・大山崎小学校図書室 「紙芝居とクラフト」 □毎月 ・大山崎町保健センター 健診時 「絵本の読み聞かせ」 □隔月 ・大山崎町立中央公民館 「絵本の読み聞かせ」 □その他 読み聞かせ、紙芝居の出前	・8/20(水) 大山崎小学校図書室 「紙芝居とクラフト」 ・11/15(土) 教育ネットおとくに (西乙訓高校) 乙訓歴史入門～子どもたちに伝えたい「乙訓の武士たち」 講師:中西 昌史先生 ・8/27(水) 保険センター 「絵本の読み聞かせ」 ・9/10(水) 公民館 「絵本の読み聞かせ」	蔵書 約4,500冊 (ほとんど絵本と児童書) 子ども達が、本にふれあい、本の楽しさに出会う環境の場として、そして、本好きな子どもに育ってほしいと文庫を開いています。 子ども達の居場所づくりの一環として、お母さん達の交流の場として、大いに利用していただきたいと思います。 『大人も子どもの本を好きになろう!』がスローガンです。一度、文庫をのぞいて下さい。

グループ名 発足/人数(男・女) 代表	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
<p>スマイルプレイス (for every child &parent)</p> <p>2007年(平成19年) 10名(全員女性)</p> <p><代表> 幸山 由佳</p>	<p>◆親子サロン (スマイルプレイス) @中央公民館(10月以降は なごみの郷等も利用)or円 明寺ヶ丘自治会館 年間11回(月1回)程度</p> <p>◆親子のひろば(サニイプレ イス) @大山崎ふるさとセンタ ー/下植野集会所 年間20回程度</p> <p>◆親のリフレッシュを兼ねて サロンや、イベントで行う取 り組み</p> <p>☆産後の身体の回復のため の講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ママとベビーのヨガ(愛着 形成も) ・マドレボニータの産後ケア 講座 (心身を整え母子の人格を 尊重される場) ・ヨガ＆アーユルヴェーダ (自分の心身の診断とそれ に沿った養生法を知る) ・親子ダンスで楽しくトレーニング! (運動の習慣作りのヒント) ☆子育てに専門職のアドバ イスを ・助産師さんと話そう <p>◆子育てと生活のスキルア ップ</p> <p>・Relish 森かおるさんによ る料理教室(保育あり)</p>	<p>”親子サロンと親子のひろばは、 立ち上げ当時と同じく予約不要 で時間内であれば出入り自由! 気楽に来てもらえるような雰囲 気づくりと、子どもの発達を促 す大切な機会として、おもちゃ もや絵本を準備し、安全で安心 な環境づくりを心がけ、こども の遊びはもとより、保護者の皆 さんの気持ちのリラックスと、他 の親子さんとの交流を促せるよ うに心がけています。</p> <p>親子のひろばは、プログラムを 設定しない親子の居場所。町の 中心から少し離れた下植野地区 と大山崎地区で行い、その近隣 の方の参加を促していますが、 どの地域からも参加していただけ ます。</p> <p>一方、親子サロンは、いろいろな コンテンツを用意しています。</p> <p>①手作りのこどものアルバム制 作</p> <p>スタッフ制作のデザイン素材が 好評を博し、人気を集めています。 今しかない子どもの姿と親 の思いを記録しておくことは、 後々の親子関係や子どもの社会 性にも良い効果をもたらすこと が期待されます。</p> <p>②ファーストカットアート(産毛 を記念に残すアート) お子さん の初めてカットした髪の毛を、ハ ガキ大のカードに貼り付けてデ ザインし、お家でアートとして楽し めます。</p> <p>③えほんの読み聞かせや手あそ びうた</p> <p>④誕生日のお子さんのハンドス タンプなど。</p> <p>サロンの開催は、中央公民館と 円明寺ヶ丘自治会館で交互に行 っています。公民館の改修に伴 い、なごみの郷等他の場所での 使用を検討しています。</p> <p>サロンの中で、保護者さんのリ フレッシュを兼ねた取り組みや、 助産師さんとお話しできる機会 も設けます。</p> <p>また、保育付きのイベントとし て、産後の体力や心の回復を目 的とした産後ケア講座や、料理 教室、ヨガ等の企画などを通し て、親の役割だけでなく、大人と しての自分を大切にする時間を作 ります。”</p>	<p>”人間は、進化の過程におい て一人の大人だけでの子育 てができるようには なっ ていない、と言われます。子 育ては家庭で行われるのが 基本。しかしそのためには 地域で関わる人の力…近所 の人、保育所、園、子育て支 援センターなど…が必要で す。</p> <p>赤ちゃんやこどもが健全に 発達し、成長してゆくこと を、わたしたちは喜び、わざ かでも手助けしていきた い。保護者の皆さんのが不 安に感じていることがあれ ば、一緒にそのことについ て考えたい。スタッフは現 在 子育て中の小中学生や 幼児の保護者。同じ目線 で、参加してくださる皆さ まと対話し、思いを同じく することができます。誰も が子育ては初めてのこと。 試行錯誤して体得していく ことが必要であることも、 伝えられると思います。子 育てプログラムのファシリ テーターの有資格者のス タッフもいるため、子育ての スキルや考え方を伝えてい けます。</p> <p>こどもに一番良いことが大 切にされることで、その後 の人生が幸せになるものと 考えます。こどもを真ん中 に、子育て世代を真ん中 にした地域社会を理想と して、わたしたちは活動して います。”</p>

グループ名 発足/人数(男・女) 代表	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
大山崎難聴者友の会 H29.4 発足 9名 <代表> 阿部 幸恵氏	年5回、「ゆいゆいサロン」 難聴者と支援者のつどいを 計画しています。 (今年度は都合で年3回実 施予定)	2024年度は、4月、6月、 9月、11月、1月に実施。 「ゆいゆいサロン」では、ヒア リンググループを準備し、スク リーンに話し言葉を文字で伝 えています。 聴こえに関する悩みの相談、 補聴器や人工内耳の情報交 換、脳トレクイズ、ボッチャ、 卓上ボーリング、手話コーラ スなどで楽しく交流していま す。"	「一人ぼっちの難聴者を作 らない」を合言葉に、2017 年4月から活動をしています。 「難聴」は外見から分か りにくい障害で、高齢者社 会では人口の約一割が難聴 者だと言われています。で も、高齢だから仕方ない事 とあきらめてしまい、、だん だんと引籠ってしまってい る人が多いのではないでしょうか。最近では、難聴と認 知症の関係も話題にされて いますが、せっかく購入し た補聴器も使用感が悪く使 っていない方も多いと思 います。難聴になつても生き 生きとした生活が送れるよ うに皆さんで集まって交流 し、楽しい時間が持てるこ とを目指して活動しています。

施設でできるボランティア紹介

事業名 (担当職員)	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
デイサービス なごみの郷 (福祉センター内) 三吉 氏 ☎ 957-7530	・利用者さんとの雑談 ・レクリエーションのお手い 等 <活動時間> 9時頃～11時半頃 13時半～16時頃 ※活動日・時間については、 ご希望を伺いながら相談 させていただきます。	初詣、お花見イベント、夏祭 りなど、数々のレクリエーシ ョンを実施しました。利用者 様には大変喜んでいただい ています。 利用者さんとお話したり、レ クリエーションと一緒に楽し んだりしています。	誰かとお話をするのが好 きな方。あなたの力を貸して くださいませんか？ 専門的な知識や経験は一切 不要。「人の話をじっくり聞 くのが得意」「一緒に笑い合 いたい」という気持ちさえ あれば大丈夫です。 利用者さんの笑顔を引き出 すお手伝いを私たちと一緒に してみませんか？
デイサービス ひだまり (大山崎堀尻 12) 翼 氏 ☎ 951-2227	個別機能訓練、音楽療法、 認知症の人に効果的な笑顔 体操など行っています。春 や秋には、利用者様の楽し みのひとつ、外出レクリエー ションを予定しています。	春:お花見ドライブ 夏:音楽コンサート 冬:本格的なオペラ歌手の コンサート 季節に合ったイベントを開 催しています。	利用者様とお話ししたりお 茶の準備や外出まで 幅広 いボランティアさんのお力 をお借りできたらと思いま す。 お気軽にご連絡ください。
特別養護老人ホーム 洛和ヴィラ大山崎 (円明寺開キ 3-3) 上村 氏 ☎ 958-3855	・「みんなでいこカフェ」 第1、第3、金曜日 →再開しました!! 是非遊びに来てください。	地域住民さんが参加される 「みんなでいこカフェ」での 昼食や喫茶の接客・対応の 活動です。 大人気の脳トレにも参加で きますよ！	年々ボランティアさんが増 え各行事を充実させてく ださっています。 ボランティアさん同士の 交流の場としても活用され ています。 まずは、お気軽に見学に来 てください。
洛和グループホーム 大山崎 (円明寺稻葉 1-5) 吉川・川嶋 氏 ☎ 956-6351	行事ごとに歌・マジック・フ ラダンス・ハーモニカのボラ ンティアさんをお招きして います。 また、個別に対応した 外出もしていただいており ます。 いつでも、どなたでも、 気軽に遊びに来ていただけ るグループホームになるよ うに地域交流にも力を入れ てスタッフ一同 頑張ってい ます。	個別外出では、プラネタリウ ム、植物園、嵐山パークウェ イ長岡天満宮、サントリービ ール工場、オーケストラコン サートなどへ出掛けました 4月花見ドライブ 6月家族交流会 9月敬老会 11月秋祭り、紅葉祭り 12月クリスマス会 1月正月	ボランティアの方、隨時募 集しております。 どうぞご連絡のほうお待ち しております。

事業名 (担当職員)	活動の内容	近況報告	PR (伝えたいこと)
地域活動支援センター NPO 法人やまびこ (大山崎早稲田 1 番地) 理事長 勝瀬 氏 ☎ 953-0204	毎週月曜～金曜 (祝日を除く) 午前 9 時～午後 4 時まで 地域で暮らす障がいをもつ 方の日常の支援をしていま す。自主製品であるクッキー などの製造・販売や電気部 品の組み立てなどの軽作業 も行なっています。	年間を通じ、利用者と一緒に クッキーを作ったり、軽作 業をしたり、地域の人たちと の交流をしています。 又、毎週木曜日には店頭販 売をしていますのでご利用 ください。 仕事のない時は、卓球バレ ーなどのレクリエーションを して楽しんでいます。	幅広い多くのボランティア さんのご協力をお願いいた いと思っています。 利用者・スタッフ一同お待ち していますので是非お気軽 にご連絡ください。

大山崎町ボランティアセンターです！！

この他に、中学生・高校生のボランティアも募集しています

☎075-957-4100（大山崎町社会福祉協議会）

E-mail :oyamazakishakyo@s8.dion.ne.jp

令和 7 年 10 月作成